

なぜ？

なに!?

# 花粉症・ アレルギー性鼻炎

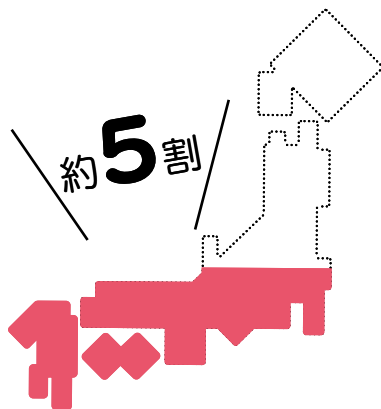
監修：東北医科薬科大学耳鼻咽喉科 教授 **太田 伸男**先生

キョーリン製薬

## 患者数 は多いのですか？

2019年に日本で行われた調査によると、アレルギー性鼻炎の有病率は約5割、花粉症では約4割とされています\*。

花粉症による日本の経済損失は年間5000億円を超えるとも言われています\*\*。

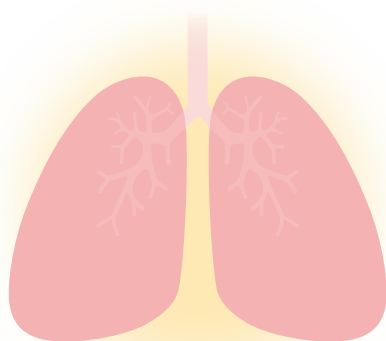


## 合併症 にはどんなものがありますか？

アレルギー性鼻炎と関係がある合併症として、副鼻腔炎や喘息、アレルギー性結膜炎などがあります。

たとえば喘息は、アレルギー性鼻炎患者の2~3割に喘息が合併しているという調査結果があります。

アレルギー性鼻炎を治療することで、喘息による受診や入院を減らすことができるとの報告があります\*。



\* 鼻アレルギー診療ガイドライン2020年版

\*\* 第一生命経済研究所 経済分析レポート(2019年3月)

# 花粉症やアレルギー性鼻炎の 原因にはどんなものがありますか？

最も有名なのは「スギの花粉」ですが、  
年間を通していろいろな植物の花粉や  
要素が原因になります\*。

スギ



シラカバ



イネ科



ヒノキ



春

夏

秋

年間

カナムグラ



ダニ



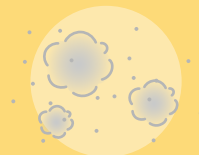
ヨモギ



ブタクサ



カビ・  
ハウスダスト



動物のフケ



# どんな治療方法がありますか？

大きく以下の種類に分けられます\*。

治療の目標はお薬を使用しなくても普通に生活ができるようになることです。そのためには、原因となる花粉やダニ・ハウスダストなどを可能な限り避けることも重要です。

1

## 原因の除去と回避

- マスク・メガネを着用する
- 帰宅時には玄関前で衣類をはたいて花粉を落とす
- 部屋をこまめに掃除する
- 空気清浄機を使用する



2

## 薬物療法

(飲み薬、点眼薬、点鼻薬、貼付薬、注射薬)

お薬によって症状の軽減を目指します。

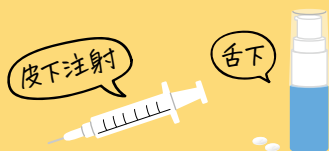
花粉症の治療では、花粉が本格的に飛散する前から早めに治療を始めることで、本格飛散期の症状の軽減を目指します。



3

## 免疫療法

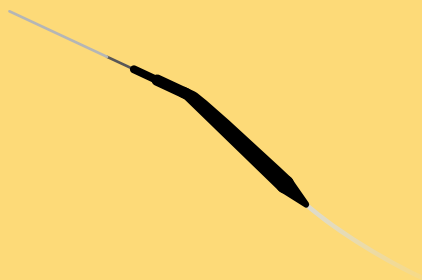
原因となる抗原(花粉の成分など)を少しずつ体に入れて、アレルギー反応を弱める治療法です。長期間の治療継続が必要です。詳しくは、医師に相談してください。



4

## 手術療法

(レーザー治療など)



\* 鼻アレルギー診療ガイドライン2020年版

# 治療薬にはどんなものがありますか？

主な治療薬とその役割は次ページをご覧ください。

お薬による治療では、

「毎日正しく服用すること」も重要です。

どんなに良いお薬でも、きちんと服用しないと、期待した効果は得られにくくなります。

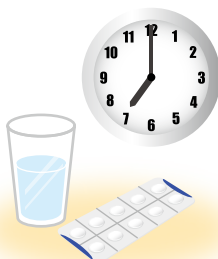
毎日“正しく”服用するためには、個人のライフスタイルに合っていることが大切です。

たとえば、車を運転するときや仕事や勉強に集中したいときは、眠くなるお薬はできるだけ飲みたくないでしょうし、飲み忘れにくいタイミングや好みの服用回数も人によって違うでしょう。

自分に合う治療法を見つけるために、積極的に医師と相談しましょう。

(症状や重症度によって推奨される治療は異なります。)

主な治療薬は次ページ →



## 代表的な治療薬とその役割\*

期待される役割	分類名	使用が推奨される症状	全身に作用		局所に作用	
			経口薬	注射薬	点鼻薬	点眼薬
アレルギーを起こす成分の産生を阻害する薬	Th2サイトカイン阻害薬	軽症での使用が推奨されています	●			
アレルギーを起こす成分の分泌を抑制する薬	ケミカルメディエーター遊離抑制薬		●		●	●
アレルギーを起こす成分の働きを抑制する薬	第2世代抗ヒスタミン薬	軽症から最重症まで、主にくしゃみ・鼻水の治療に使用されます	●			●
	抗ロイコトリエン薬	軽症から最重症まで、特に鼻づまりの治療に使用されます	●			
	抗PGD <sub>2</sub> ・TXA <sub>2</sub> 薬		●			
	抗IgE抗体製剤	既存の治療で効果が不十分な重症例に使用されます		●		
鼻の血管を収縮させてむくみをしずめる薬	血管収縮薬	中等症以上の鼻づまりの治療に使用されます	●		●	
抗アレルギー・抗炎症作用を持つ薬	ステロイド薬	点鼻薬は軽症から最重症まで、鼻のすべての症状の治療に使用されます 経口薬は点鼻薬が奏効しない重症例でのみ使用されます	●		●	●

\* 鼻アレルギー診療ガイドライン2020年版より作成

花粉症/アレルギー性鼻炎の症状や治療でお悩みの方は  
医師・薬剤師にご相談ください。

✓ 当てはまる項目をチェックしてみましょう!

## 症状とライフスタイルについて

1

困っている症状(いくつでも)

鼻の症状①  くしゃみ・鼻水

鼻の症状②  鼻づまり

眼の症状  かゆみ  痛み  涙

その他の症状  咳  のどの違和感  だるさ  
 肌のかゆみ

2

上記の症状が辛い時間帯(いくつでも)

起床時  午前  午後  夜間～就寝中

3

自動車の運転など、危険を伴う機械の操作をする頻度

ない  月に数回程度  週に数回程度  
 ほぼ毎日

# 治療について

4 現在、服用している花粉症／アレルギー性鼻炎のお薬

ない

ある(薬剤名: \_\_\_\_\_)



同じお薬を継続したい

他のお薬へ変更したい

他のお薬についても説明を聞いてみたい

5 最もお薬の飲み忘れが少ない時間帯

起床時

食前・食後

食間(食事と食事の間・空腹時)

就寝前

6 希望するお薬のタイプ(いくつでも)

飲み薬

点眼薬

点鼻薬

貼付薬

注射薬

7 お薬を処方される際に避けたい項目(いくつでも)

眠くなる

費用が高い

種類が多い

服用回数が多い

その他( \_\_\_\_\_ )